技術・家庭科学習指導計画

１　題材名

「安心安全なネット利用のために情報モラルを身につけよう」

２　題材の目標

　　身近な生活の中で利用されている情報技術について関心を持ち、情報通信ネットワークにおける安全な情報利用のしくみについて知り、情報に関する技術と社会や環境との関わりについて理解する。

３　題材設定の理由

　ネット上で発生する諸問題を未然に防いだり、適切に解決したりできるようになるためには、「情報モラル」に関する様々な知識を習得し、その内容について具体的に説明できることや、ネットに関する技術を利用場面に応じて適正に活用できるようになることが大切である。また、ネットに関する技術が社会に与える影響について考えることで、情報通信ネットワークとよりよく関わっていく力を育てることができると考えた。

４　題材の評価規準

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 生活や技術への関心・意欲・態度 | 生活を工夫し創造する能力 | 生活の技能についての知識・理解 |
| よりよい社会を築くために、情報に関する技術を適切に評価し活用しようとしている。 | よりよい社会を築くために、情報に関する技術を適切に評価し活用している。 | 情報通信ネットワークにおける安全な情報利用のしくみについての知識を身につけ、情報に関する技術と社会や環境との関わりについて理解している。 |

５　指導計画及び評価計画（4時間扱い）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動・学習内容 | 評価規準 | | |
| 生活や技術への  関心・意欲・態度 | 生活を工夫し  創造する能力 | 生活の技能について  の知識・理解 |
| １ | 「身近なネットトラブルとその要因を考えよう」  ○身近なネットトラブルについて考える  ○トラブルの要因について考える | 情報に関する技術の課題を進んで見つけようとしている。 |  |  |
| ２ | 「ネットトラブルの要因と対応策を考えよう」  ジグソー学習 | 情報社会において適正に活動しようとしている。 | 情報に関する技術の利用場面に応じて、適切な解決策を見出している。 | 情報セキュリティ技術や著作権、情報の発信者としての責任についての知識を身につけている。 |
| ３  ４ | 「ネットの有効利用について考えよう」 | 情報に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとするとともに、適切な解決策を示そうとしている。 | 情報に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討するとともに、適切な解決策を見出している。 | 情報に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。 |

６　展開例

＜１時間目／４時間＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導上の留意点（★）と評価（◇） |
| 導入１  10分 | ＜情報モラル　自己評価シート＞  ○情報モラルについての理解度を確認する | ★情報モラルを学習する動機づけとなるように丁寧に取り組ませる |
| 導入２  10分 | ＜ワークシート①－１＞  ○情報モラルとは何か考える  ・情報モラルとは何か？  ・情報モラルがないとどんなことが起こるか？  ○ネット社会には「情報モラル」が必要なことを知る | ★学校生活や身近なところから考えさせ、生徒の意見を聞きながら課題意識をもたせるようにする |
| 展開１  15分 | ＜ワークシート①－２＞  ○身近なネットトラブルについて考える  　グループ活動（４～５人×８班）  ・身の回りのネットトラブルを挙げ、その説明をする  例）ツイッター炎上　ウィルス感染  不正アクセス　ネットストーカー  作品の不正コピー　架空請求　　etc... | ★自らの経験や見聞きした事などから、自分たち自身の問題として考えさせる  ★適宜アドバイスをして積極的な意見交換を促す  ※ワークシート①－２「対応策」については、２時間目の展開３で扱うので記入しない |
| 展開２  10分 | ○ネットトラブルの要因について考え、分類する  ・技術的側面と道徳的側面があることを知る  ・技術的側面も４つの分類ができることを知る  　　Ａ 情報セキュリティ　Ｂ 知的財産権  　　Ｃ デジタルデータ、情報機器の特性  Ｄ ネットワークの特性 | ★展開１で挙げたトラブルについて当てはまる要因に気づかせる  ★技術的側面について着目させる  ◇情報に関する技術の課題を進んで見つけようとしている |
| まとめ  ５分 | ○本時の内容を振り返り、次時への意識付けを促す |  |

○評価

【関心・意欲・態度】

・情報に関する技術の課題を進んで見つけようとしている　＜ワークシート、観察＞

○その他

本時で活動した班を 【基本班】 として学習を進めていく

＜２時間目／４時間＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導上の留意点（★）と評価（◇） |
| 導入  ５分 | ○本時の目標と活動内容を確認する  ｂ１  ｂ３  ｂ２  ｂ４  ｆ１  ｆ３  ｆ２  ｆ４  ｃ１  ｃ３  ｃ２  ｃ４  ｇ１  ｇ３  ｇ２  ｇ４  ｄ１  ｄ３  ｄ２  ｄ４  ｈ１  ｈ３  ｈ２  ｈ４  ａ１  ａ３  ａ２  ａ４  ｅ１  ｅ３  ｅ２  ｅ４ | 【基本班】  【展開１の班（エキスパート班）】  ａ２  ｂ２  ｃ２  ｄ２  ｅ２  ｆ２  ｇ２  ｈ２  Ｂ  ａ３  ｂ３  ｃ３  ｄ３  ｅ３  ｆ３  ｇ３  ｈ３  Ｃ  ａ４  ｂ４  ｃ４  ｄ４  ｅ４  ｆ４  ｇ４  ｈ４  Ｄ  ａ１  ｂ１  ｃ１  ｄ１  ｅ１  ｆ１  ｇ１  ｈ１  Ａ  ★トラブルの要因となる技術的側面をとらえ、対応策を考えさせる |
| 展開１  20分 | ※Ａ～Ｄの４事例を担当できるように【基本班】  を解体し、【エキスパート班】を編制する  ＜ワークシート②、③、④＞  ※事例（ワークシート③）は４種類（Ａ～Ｄ）  用意し、２班ずつに配付する  Ａ 情報セキュリティ  Ｂ 知的財産権  　　Ｃ デジタルデータ、情報機器の特性  Ｄ ネットワークの特性  ○事例を読み、ワークシート②を記入する  　エキスパート活動 |
| 展開２  20分 | ○【基本班】に戻り、事例ごとにまとめた内容を発表しあう  ジグソー活動  ・２分／１人で発表する  ＜ワークシート①－２「対応策」＞  ○ネットトラブルの要因と対応策についてまとめる | 【展開２の班（基本班）】  ★タイムキーパーとなり、円滑に発表を進行する  ★トラブルの要因となる技術的側面（Ａ～Ｄ）が何かを適切に判断して対応策を考えるようにさせる  ◇情報セキュリティ技術や著作権、情報の発信者としての責任についての知識を身につけている  ◇情報に関する技術の利用場面に応じて、適切な解決策を見出している  ◇情報社会において適正に活動しようとしている |
| まとめ  ５分 | ＜ワークシート⑤＞  ○ネットトラブルの要因と対応策についてまとめる  ・ワークシート⑤（１時間目用完成版）を確認して、担当した分類以外の要因、対応策についても正しく理解する | ★ワークシート⑤の記入例以外にも、学んだ知識や深めた内容を記入できるようにさせる |

○評価

【関心・意欲・態度】

・情報社会において適正に活動しようとしている　＜ワークシート、観察＞

【工夫・創造】

・情報に関する技術の利用場面に応じて、適切な解決策を見出している　＜ワークシート＞

【知識・理解】

・情報セキュリティ技術や著作権、情報の発信者としての責任についての知識を身につけている

＜ワークシート＞

＜３時間目／４時間＞

| 時間 | 学習活動 | 指導上の留意点（★）と評価（◇） |
| --- | --- | --- |
| 導入  ３分 | ○本時の目標と活動内容を確認する | ★これまでの学習内容を整理して有効利用を考えることを伝える |
| 展開１  30分 | ＜ワークシート⑥、⑦＞  【課題１】  ○4コマ漫画（ワークシート⑦）の２コマ目を考える  ・自分の考えをワークシート⑥－１「自分の考え」の欄に書く  ・班で話し合い、最もよい台詞を決定し、ワークシート⑦２コマ目「グループの考え」に記入する  ・班ごとに発表する  ・他の班の意見を聞いて、さらに良い考えが浮かんだ場合はワークシート⑥－１「自分の考え②」の欄に記入する | ★具体的な根拠を示す＝説得力のある台詞を考えさせる |
| ○最も説得力があると考えた理由を分析する  ・説得力があると考えた台詞について、ワークシート⑥－２に記入する |  |
| 展開２  17分 | ＜ワークシート⑧＞  【課題２】  ○４コマ漫画でネットの有効利用を考える  ・自分のアイデアを記入する  ・班で話し合い、班のアイデアをまとめる | ★＜作成の条件＞を提示し、ネットの特性を積極的に活用できる内容にすることを確認する  ★ネットの特性を考え、危険性についても示すことができるようにさせる  ◇情報に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとするとともに、適切な解決策を示そうとしている |
| ＜４時間目／４時間＞ | | |
| 導入１  ２分 | ○本時の目標と活動内容を確認する | ★これまでの学習内容を整理して学習のまとめとすることを確認する |
| 展開３  15分 | ○班で内容をまとめ、発表の準備をする  （発表方法例）  ・画用紙（４枚）に描いて見せる  ・実物投影機でモニターに表示する　　等 |  |
| 展開４  18分 | ○各班の考えを発表しあう  ・発表する（各班２分　合計16分） |  |
| まとめ  ①  10分 | ＜ワークシート⑥－３、４＞  ○ 活動の振り返りをする  ・自分の班の考えた内容が社会や環境に与える影響を考える  ・他の班の考えた内容が社会や環境に与える影響を考える | ◇情報に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している |
| まとめ  ②  5分 | ＜情報モラル　自己評価シート＞  ○情報モラルについての理解度を確認する | ◇情報に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討するとともに、適切な解決策を見出している |

○評価

【関心・意欲・態度】

　・情報に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとするとともに、適切な解決策を示そうとしている　＜観察、ワークシート＞

【工夫・創造】

　・情報に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討するとともに、適切な解決策を見出している　＜ワークシート＞

【知識・理解】

　・情報に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している　＜ワークシート＞